

京都市会だより

第21号

平成14年(2002年)
5月15日発行
発行/京都市会
編集/市会事務局
〒604-8571 京都市中京区寺町通御池上る
TEL.075(222)3700
FAX.075(222)3713

京都市会ホームページ

<http://www.city.kyoto.jp/shikai/>



蹴上浄水場

市会議員の定数を

3減し69人に

5月市会定例会(代表質問)のテレビ中継開始

5月15日(水)にKBS京都放送で生中継します。

2月市会定例会

2月定例会は2月22日から3月26日までの33日間開かれ、市長提出議案146件、議員提出議案10件を審議しました。

市長提出議案のうち、平成14年度一般会計予算など予算案19件とその関連議案16件については、2つの予算特別委員会を設置して審議し、原案のとおり可決しました。13年度一般会計補正予算など議案15件についても、同じく予算特別委員会に付託して審議するとともに、公文書の公開に関する条例の全部改正など議案89件については、それぞれ所管の常任委員会に付託して審議し、すべて原案のとおり可決しました。このほか、副市長松井珍男氏や収入役不室嘉和氏の選任など議案7件についても原案のとおり可決しました。

議員提出議案については、京都市会議員の定数及び各選挙区において選挙すべき市会議員の数に関する条例など8件の議案を原案のとおり可決しました。また、梅林等副議長の辞職に伴い、副議長の選挙を行った結果、高嶋弘恵議員が選ばれました。これにより政令指定都市で初めて女性の正副議長が誕生しました。

今回審議した主な議案の内容は次のとおりです。

(審議結果は4面参照)

平成14年度一般会計予算など19会計予算
一般会計の14年度当初予算の規模は6千44億2千8百万円となり、前年度当初予算に比べ5.5%減となりました。また、公営企業会計などを合わせた合計では、1兆6千34億2千6百万円となり、前年度当初予算に比べ0.6%増となりました。

京都市会議員の定数及び各選挙区において選挙すべき市会議員の数に関する条例
市会議員の定数を69人(現行72人)に減らすとともに、各選挙区における議員の数についても、北区、中央区、東山区、下京区を、現在の数からそれぞれ1減する一方、西京区の数を増とすものです。この結果は、来年4月の統一地方選挙から適用されます。

市会議長のあいさつ



京都市議長
磯辺とし子
(東山区選出 民主党)

市会議長に就任し2年目を迎えますが、初心を忘れることなく、勇気を持って、市民の皆様のご意見を大切にしたいと考えています。また、進めるため、今年度から5月市会のテレビ中継を実施いたします。また、厳しい財政状況を考慮し、昨年度に引き続き議員の報酬を5%カットすることや、更に、議員の定数問題についても、公開の場で議論を重ね、35年ぶりの定数の削減1票の格差是正を行うことになりました。今後とも、市会の責任を果たしてまいりますので、市民の皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

市会副議長就任のあいさつ



京都市副議長
高嶋弘恵
(山科区選出 民主党)

私は、2月市会定例会において、第77代の市会副議長に選出されました。21世紀は、女性の時代とも言われています。女性の社会的進出が進む中で、この度、副議長という重責を担わせていただくことになりました。身の引き締まる思いでございます。今、男女共同参画社会の実現に向けて、女性の声、生活の現場の声を市政に反映することが求められています。今後、市会の運営においても、女性の感性を生かし、市民の皆様に近い議会となるよう、努めてまいりたいと考えておりますので、ご理解とご協力をお願いいたします。

定例会の経過

開催日	委員会	審議内容
2月22日	本会議	会期の決定や市長の提案説明、予算特別委員会の設置など
2月22日 25日 27日	予算特別委員会	一般会計補正予算など付託議案の審査
2月28日 3月1日	本会議	代表質疑、議案や請願の議決など
3月1日 ~14日 25日	予算特別委員会	一般会計予算など付託議案の審査
3月15日 18日 25日	常任委員会	付託議案や請願の審査など
3月19日	議員定数等特別委員会	付託事件の審査
3月26日	本会議	副議長の選挙と議案や請願、意見書の議決など